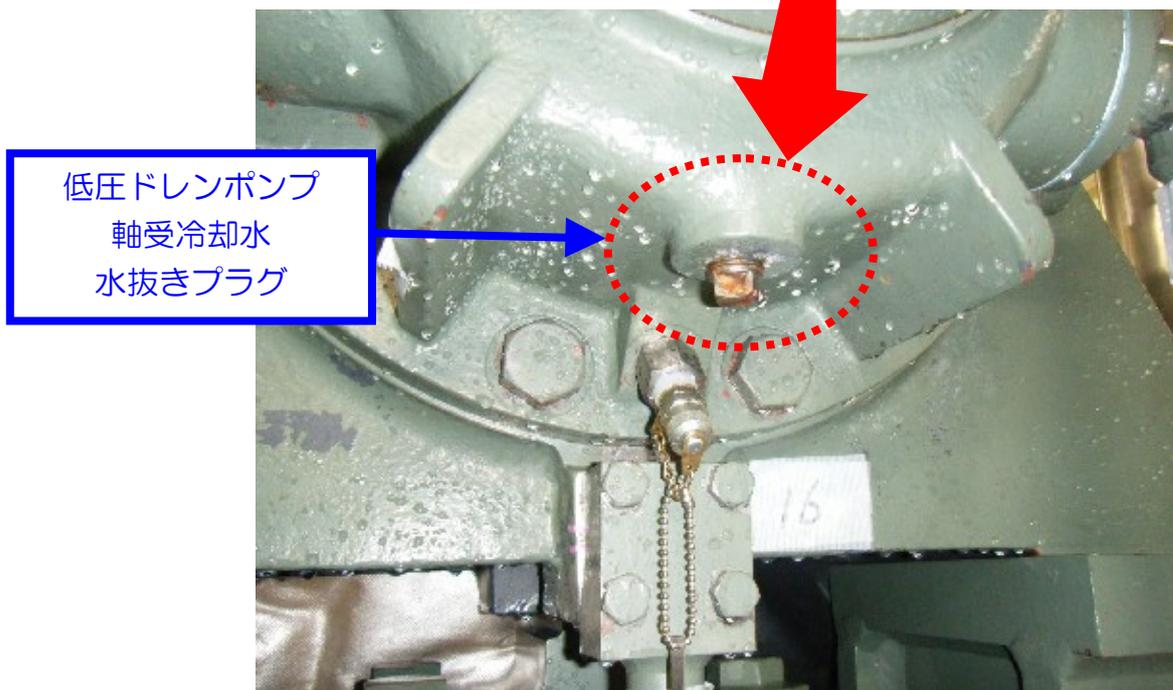
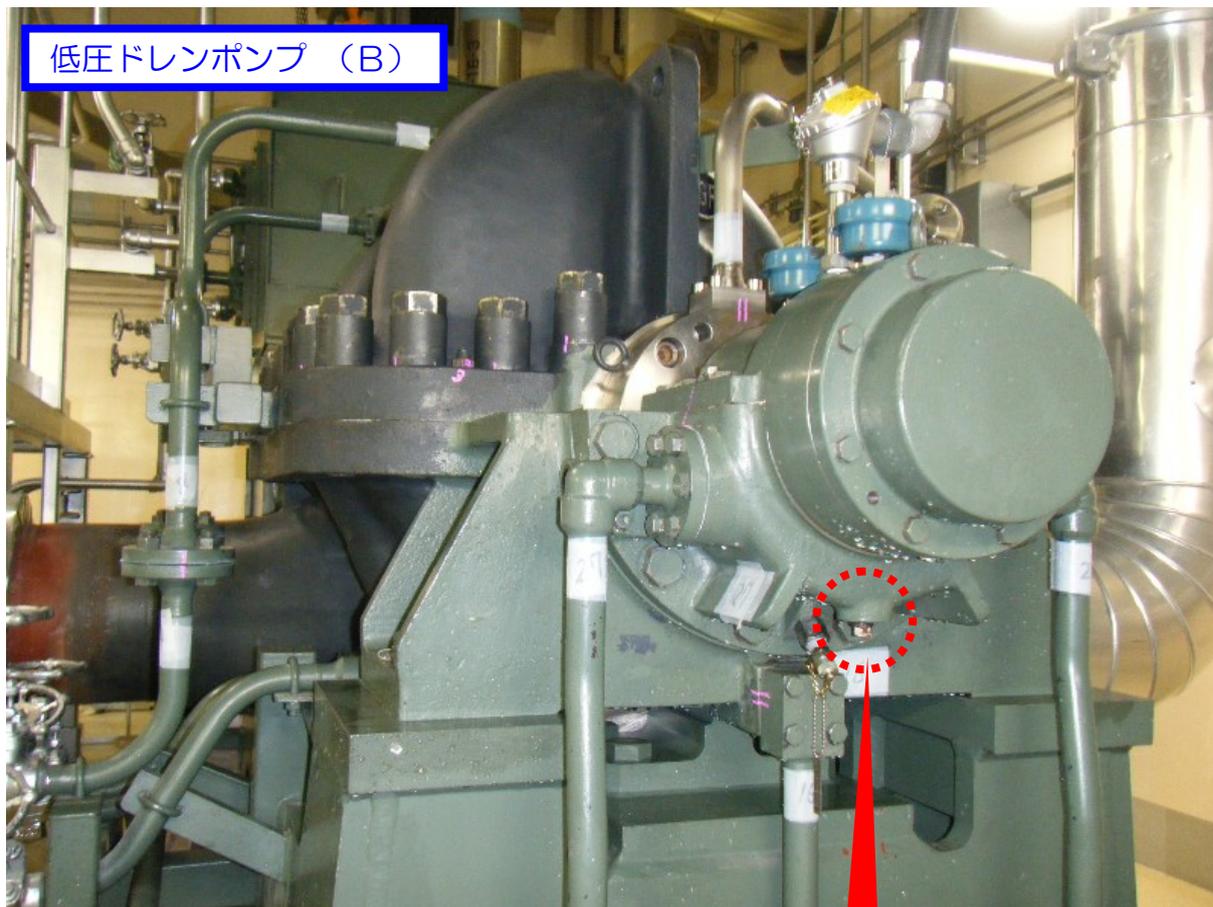


**区分：Ⅲ**

号機	7号機	
件名	タービン建屋内(管理区域)における水漏れについて	
不適合の概要	<p>(事象の発生状況) 定期検査中の7号機タービン建屋地下2階(管理区域)において、平成22年4月26日午前10時52分頃、低圧ドレンポンプ*(B)の分解点検中に、協力企業作業員が当該ポンプの軸受部冷却器の水抜きプラグを外したところ、冷却器内の冷却水が床に漏えいしました。その後、速やかに水抜きプラグを元に戻すとともに冷却水配管の元弁を閉めたことにより、漏えいが止まりました。漏えいした冷却水の量は約400リットルでした。</p> <p>(原因) 調査の結果、当該ポンプの分解点検に際し、点検実施箇所は設備管理箇所に対して、軸受油冷却水配管の入口弁と出口弁を閉めるように依頼していましたが、設備管理箇所は入口弁については閉めたものの、出口弁は閉める必要はないと判断し実施しませんでした。その結果、水抜きプラグを外したことにより漏えいが発生したことがわかりました。</p> <p>(安全性、外部への影響) 漏えいした冷却水に放射性物質は含まれておりませんでした。 なお、本事象による外部への放射能の影響はありません。</p> <p>* 低圧ドレンポンプ 低圧給水加熱器で発生し、低圧ドレンタンクに集められたドレン(凝縮水)を、復水系に戻すポンプ。</p>	
安全上の重要度/損傷の程度	<p>&lt;安全上の重要度&gt;</p> <p>安全上重要な機器等 / <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">その他設備</span></p>	<p>&lt;損傷の程度&gt;</p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要 <input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要 <input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	<p>床面に漏れた水は4月26日に液体廃棄物処理系へ回収するとともに、拭き取りによる清掃を実施しました。 今後、対策等を検討してまいります。</p>	

柏崎刈羽原子力発電所7号機  
タービン建屋内（管理区域）における水漏れについて



柏崎刈羽原子力発電所7号機  
タービン建屋内（管理区域）における水漏れについて  
事象概略図

